

逆行に復興・景気案予算修正補

衆院通過
反対討論
笠井氏が

2012年度補正予算案が4日の衆院本会議で自民、公明、維新の賛成多数で可決された。日本共産党と民主、みんな生活、社民の各党は反対しました。

(笠井氏の反対討論)

反対討論で日本共産党の笠井亮議員は、国民が求めるのは所得を増やし、安定した雇用で人間らしい暮らしを保障するのだが、補正予算案は「そうならない」と指摘しました。

「緊急経済対策」実行のためという補正予算は「旧来の大企業支援策と国債増発による公共事業の復活」だと批判。大企業の手勝手なリストラ・賃下げをやめさせ、内部留保を還元させることで「国民の所得を増やして経済の好循環の突破口を開く」とこそ必要だ」と主張しました。

るとのべ、消費を冷え込ませ復興を妨げる消費税増税は中止すべきだと求めました。また、補正予算では過去最大額の軍事費を計上していることをあげ、「軍事的緊張を高め東アジアの平和的環境づくりに逆行する」と批判しました。

一方、維新の山田宏議員は、「安倍内閣の金融緩和政策と財政出動の必要性は大枠で認める」と賛成。70歳から74歳の医療費の窓口負担増の見送りについて「若者へのさらなる負担の押し付けだ」と負担増を迫りました。

民主党の奥野総一郎議員は、「バラマキ予算には賛成できない」といつつ、「民主党政権下の『日本再生戦略』で掲げた分野に多くの予算が配分されている。この点は評価する」と表明。みんなの党の井坂信彦議員は、安倍内閣が掲げる「規制改革」について、「自民党の支持団体を敵に回す厳しい話。実行力が試される」と実施を迫りました。

2013年2月15日(金)

「道徳」教科化提言へ 教育再生会議 いじめ

安倍晋三首相肝いりの政府の「教育再生実行会議」(座長・鎌田薫早稲田大総長)は15日に首相官邸で開いた第2回会合で、いじめ・体罰問題について議論しました。道徳を教科として位置付けることを求める意見が大勢を占めたとして、今月中に予定する次回会合で安倍首相に提出する提言に盛り込む方針です。

鎌田座長は終了後の記者会見で「教科化すべきだとの意見が大勢ということ踏まえて提言を取りまとめると述べました。

会合冒頭のあいさつで、安倍首相は「道徳教育の充実は大切」と強調するとともに、「スピード感を持っていじめ対策を充実し、与党とも連携して法制化につなげたい」と発言しました。

道徳の教科化は、第1次安倍内閣が設置した「教育再生会議」も提言しましたが、世論や学校現場の批判で断念された経緯があります。

東日本地震・12号台風への
救援募金にご協力を

【郵便振替口座】

00170017198422

名義は、日本共産党中央委員会です。送金いただく場合は、振替用紙の通信欄に、「地震救援募金」である事の明記を。 磯城郡日本共産党議員団

また、委員から「文部科学省がいじめや体罰の定義、範囲を明確にすべきだ」との意見が出たことを受け、下村博文文科相は終了後の会見で「できるだけ早めに示したい」と述べました。

実行会議は、次回会合からは教育委員会制度改革の議論を始め、4月中にも提言を出す予定。

解説

「愛国心」植え付け

安倍晋三首相は、第1次安倍内閣で教育基本法を改悪するとともに、「教育再生会議」を設置。同会議は数次にわたる提言を出し、第2次報告で、道徳の教科化を求めました。しかし、世論の批判で、中央教育審議会(文部科学相の諮問機関)も実施を見送りました。

市民道徳を学校で教えることは大事です。しかし、それは上から「規範意識」を教え込むことで身につくものではありません。

「道徳」を教科にすれば、国が検定する教科書などで、時の国家や政府の特定の価値観を押し付けることとなります。憲法の「思想・良心の自由」に反することです。

しかも、安倍首相が狙うのは「命をなげうっても守るべき価値が存在する」(首相の著書『美しい国へ』)といった「愛国心」や復古的な価値観の植えつけです。

学校教育においても、道徳教育は特定の時間のみで行われるものではありません。児童生徒が学校生活を送る中で、現実生活に即して子ども自身が考える中で全体として育まれるものです。

2013年2月17日(日)

2013, 2, 19 NO. 593

日本共産党

磯城郡議員団だより

芝和也 Eメール info@k-shiba.jp
川西町結崎 862-7 0745-43-2415
吉田容工 Eメール katunori_yosida@ybb.ne.jp
田原本町大木 113-5 090-5257-4446
森良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp
田原本町鍵 281-1 0744-33-8570
(事務局) 池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp
三宅町屏風 440-5 0745-43-2661



日本共産党発行

日刊●月3,400円
日曜版●月800円

国道24号線側道 バイパス

京奈和道路の側道建設の説明会が1月、伴堂・三河地域で行われました。奈良国道事務所の説明では2015年春までには田原本町から川西町までの区間が貫通する予定と

説明では、まだ買収できていない部分もあり、設計変更の場合や、町道との結合部分で微調整もありうるということです。説明会後、石見の住民から「伴堂の交差点部分で通行用として約280mのスロープを付ける」というもので「高齢者や自転車利用者が通行する

には不便ではないか」「照明はどうなるのか」「防犯はどうなるのか」との声も挙げられています。

また、説明会では交差点の信号については「警察の管轄なので予算との関係でまだはつきりしていない」との説明でした。横断歩道の設置と信号機の設置について該当自治体とも安全面から相談すべきではないでしょうか。また、農業を行っている住民の声をよく聞くことも必要であります。三宅町 池田年夫



中学校給食

この前「奈良民報」に興味深い記事が載っていました。県下三十九自治体のうち、中学校給食を実施していないのは五自治体だけでした。

ところが、この内の広陵町、大和高田市、大和郡山市、安堵町の四自治体はすでに、予算に盛り込む、また実施するかどうかの検討会を立ち上げるなど実施に向けて着々と準備を進めています。

そんな中、田原本町だけは議会の中で幾度も取り上げていますが、町長は「母親愛情弁当論」に終始しています。いつも議会でも答弁される「隣の市町村の動向をみて」

たやら。中学校給食は県下で一番立ち遅れている現状です。本町は昨年の九月から、弁当を持参出来ない子は民間業者に弁当を注文して食べています。これが給食と言える筈はありません。中学生をもつお母さん方に聞くと「給食をして欲しい!」と切実な声があります。

ファーストフードなど現代の食文化のくずれをなおす為にも、又、「食育」の見地からも育ち盛りの中学生に栄養バランスの良い給食を実施すべきだと思えます。田原本町 森 良子



梅干し

一月も半ばを過ぎ後半に向かいますが相変わらず寒さは厳しい物が有りますね。お変わりありませんか。今年の冬は当初発表された気象の長期予報では暖冬との事でした。手で違うやないかと感じてる事でしょう。

その影響かどうかは知りませんが、各地でのインフルエンザの流行も学校や職場など人が大勢集まる場所を中心に警戒が敷かれて来ているニュースもしきりです。どうぞご自愛ください。

以前にも書きましたが、妻の職場が病院でして、インフルエンザがピークに達しているようなので、で、案の定そこでまず妻が感染して来まして、

それを私が貰う格好になりました。先週は、ほぼ一週間床に伏せる事になってしまいました。

症状は様々なんです。うが、私の場合は、熱は三十八度代の後半がピークでしたので、そんなに上がりませんでした。途中から下痢に襲われまして、こつちがなかなか大変でした。

しかしなんです。こんな時の梅干しは重宝します。ふだんめっちゃおいしいとは思いませんが、病気で食が細っている時に、ああ美味しいと思わせる食材のうちうのは、有る意味すごいですよ。梅干

し万歳!
川西町議会 議員 芝 和也



国民健康保険会計

今月、国民健康保険運営協議会がおこなわれまして。私も国保運営協議会委員として参加させていただきます。

先日、協議会資料が送られてきましたので、少し紹介します。

平成二四年度決算予想は、歳入歳出差引額は三億強の黒字です。ただし、単年度決算では、五千万円強の赤字となるようです。保険給付費(医療費支払)は前年比六千万円以上減っているにもかかわらず、後期高齢者医療保険と介護保険への支出額が七千万円以上も増えたことが大きな要因と見えます。医療費支出を抑えても黒字にならないこ

とが残念です。

その他、出産一時金の支出が減っていることが淋しい。それにしても、繰越金が三億円もあります。その内、五千万円で保険税を一世帯一万円下げる事が出来ます。

国保を奈良県で一本化する動きがあります。県内では一番大きな奈良市の保険会計が毎年二億円を補填しながら大幅な赤字を計上している事から、一本化すると保険税が大幅に上がることが予想されます。一本化に待ったをかけまじょう。

田原本町議会 議員 吉田容工

